年度

よくわかる公共事業







一級河川利根川(伊勢崎・玉村工区) 河川改修事業

どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減し、 社会経済の壊滅的な被害を回避するため

堤防の整備や川の土砂を掘削する ことで、流せる水の量を増やします





地元 の声

- ・洪水の時に不安なので、堤防の高さが足らないところは高くしてほしい。(地元住民)
- ・川に堆積している土砂より、水がせき上げられ、氾濫する危険が高まっているのではないか。(地元住民)

事業の概要

- 事業箇所:伊勢崎市柴町~玉村町上福島
- 事業内容:堤防整備(嵩上げ・新設)

河川内の土砂掘削 等 延長 5,500m

事業前

堤防がない又は低いため、大雨の時は河川氾濫 により浸水するリスクが高い状況です。



成果を示す項目	実施前
想定氾濫面積	4,500ha
想定氾濫区域内の浸水戸数	24,500戸
想定氾濫区域内の浸水工業団地数	6団地

■ 事業期間:平成27年度~

■ 現況流下能力:約3,700m³/s

■ 計画流量 $:6.000 \,\mathrm{m}^3/\mathrm{s}$

事業後

◆ 堤防を整備するとともに、河川内の土砂を撤 去することで、下流へ安全に流せる水の量を 増やし、河川氾濫による浸水リスクを軽減さ せます。

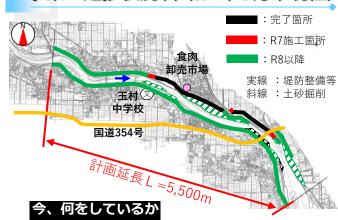


事業後のイメージ



実施後(目標)	
0ha	
0戸	
0団地	

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



令和7年度は用地取得、埋蔵文化財調査、測量、詳 細設計、堤防整備工事を実施します。

